大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみII

令和３年度 第３５号
令和３年９月７日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜心を一つに＞

十日後にせまった学習発表会　―感染対策を施して―

今年こそは「へっへど」やらせたかった学習発表会ですが、今の状況下ではそうはできません。そうした中でも子どもたちは、「みんなの想いと感動－日本一楽しいステージ－」をお客様に届けようと、心を一つにして練習に励んでいます。

先日、開催の仕方について、いくつかの変更点をお知らせしました。おうちの皆様にとって窮屈な部分、煩雑なこともあるかとは思いますが、どうかご理解ください。また、発表の仕方についても、次の対策をすることにしています。

①子どもたちは、全員、フェイスシールドを着用します。（個人持ち：学校で用意します）
※シールドの着用が危険をもたらす場面では外す場合があります。

②間隔を取れない中では、全員が一斉に言葉を発する等の内容を行いません。

今後も、様々な変更が予想されます。しかし、「子どもたちの精一杯」だけは変わることなく、発表に向けてがんばっています。その思いを大切に十日間を過ごし、本番の発表にこぎ着きたいと思います。

校外での感染にも留意を！

各家庭で、感染防止に向けて具体的な対策を講じてくださっていることについて、深く感謝申し上げます。

学校では、この９月に行われる対外的な行事（ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ等）を中止し、普段、一緒に居ない人（家族や学校以外の人々）との接触を避けるようにしています。学習にとっても大切な活動であり、子どもたちも楽しみにしていましたが、とても残念です。

また、スポ少や習い事等、他校のお子さんや保護者と関わる場面におきましても、その活動についてはこれまで以上に対策を高めるなど、十分な配慮をお願いします。

○これまで、運動時はマスクを外しての活動が一般的でしたが、運動量によっては着用も考える。外した場合は、間隔を取る、話をしない等を徹底する。

○お子さんがいつもと違う様子（具合が悪い、風邪症状等）の時は、活動を休ませる。

校門前のバス道路がすっきり

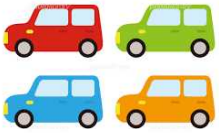
校門前から県道にまっすぐ延びるスクールバス道路。そのグランド側に連なる桜の枝が、バスの車体に触れるほど、かなり垂れ下がっていました。そこでこの度、支所農林建設課の皆様のご協力で、枝払いをしていただきました。視界が通り、とてもすっきりした道路になりました。

「ながーい かみから」生まれる幸せ

一年教室や廊下に、長ーい画用紙に描かれた図工作品が展示されています。左の写真は、すがわらりんさんの作品「すかいつりい」です。虹が架かる青空まで伸びる塔が、清々しさを感じさせます。まわりの人や動物たちがとても幸せそうです。

学習発表会に向けた連絡

当日のお客様の動き等については、１日付けでお知らせしたところです。より強い感染症対策をさせていただきました。なにとぞ、ご了承ください。



さて、プログラムや駐車の方法についてはまもなくお届けする予定ですが、保護者の皆様にとって心配されることとして駐車場所があると思います。入れ替え制で行いますので、台数分は十分に確保できるものと思いますが、帰宅時間に合わせて駐車場所が決まりますので、この点については十分にご注意ください。駐車場所に応じた駐車券（色別）をお届けしますので、当日、駐車場係に提示するかフロントガラスに掲示してください。

※駐車はすべて縦列です。

１～４年の下校は、通常の児童玄関ではなく、給食車搬入付近（東側渡り廊下非常口）となります。雨の場合は、給食車搬入口になるかもしれません。５，６年は通常通りです。

九月四日(土)、山形県やまぎん県民ホールを会場に、東北吹奏楽コンクールが開催され、本校金管バンド部が秋田県代表として出場しました。他の出場校に比べるとかなり少ない人数(十五名)にも関わらず、会場いっぱいに広がる繊細な中仙サウンドが、私たちを魅了してくれました。(無観客、ライブ配信)